

薬

'12/'13

歯科

疾患名から
治療薬と処方例が
すぐわかる本

編者

朝波惣一郎／王 宝禮／矢郷 香



誰でもスペシャリストの処方ができる
全国の歯科医師が愛用している処方集

わかりやすい処方集

薬剤名® 1錠100mg 1回1錠 1日3回 毎食後 4日分



C O N T E N T S

本書の使い方
ベストな処方箋の書き方
知っておきたい投薬のポイント
薬の副作用・相互作用

いま知っておきたい薬の話

遺伝性血管性浮腫(HAE)
アセトアミノフェン(カロナール®)
新しい経口抗凝固薬ダビカトラン
(プラザキサ®)
オゾン水による院内感染予防
対策と歯科治療
薬の分類から薬を知る

Chapter 1

炎症
智歯周囲炎
インプラント周囲炎
顎骨骨髓炎
顎骨骨髓炎(ビスフォスフォネー
ト系薬物による)
化膿性骨髓炎
びまん性硬化性骨髓炎
顎下リンパ節炎
蜂窩織炎
急性唾液腺炎
慢性唾液腺炎
慢性硬化性唾液腺炎
線維索性唾液管炎(クスマウル病)

流行性耳下腺炎
外歯癩
口腔梅毒
口腔結核
顎放線菌症
歯性上顎洞炎

COFFEE BREAK プロバイオティクスとは？

Chapter 2

外傷
歯の脱臼
歯槽突起骨折
口腔軟組織の裂傷
顎骨骨折
COFFEE BREAK プラセンタとは？

Chapter 3

口腔粘膜疾患
舌炎(鉄欠乏性貧血)
舌炎(悪性貧血)
黒毛舌
地団状舌
溝状舌
正中菱形舌炎
口腔カンジダ症
クインケ浮腫
薬物性口内炎
白板症
紅板症

扁平苔癬
天疱瘡
類天疱瘡
再発性アフタ
ペドナーアフタ
褥瘡性潰瘍
急性疱疹性歯肉口内炎
帯状疱疹
単純疱疹(口唇ヘルペス)

COFFEE BREAK ホトクサとは？

Chapter 4

機能・感覚異常
末梢性顔面神経麻痺・ベル麻痺
(特発性顔面神経麻痺)
術後三叉神経感覚障害
三叉神経痛
舌咽神経痛
舌痛症
顎関節症における関節痛
顎関節症における筋痛
味覚障害
COFFEE BREAK ヒアルロン酸とは？

Chapter 5

その他/口腔外科疾患
皮下気腫
ドライソケット
血腫

術後出血
小手術・抜歯後疼痛
口腔乾燥症

COFFEE BREAK 代替医療とは？

Chapter 6

歯の疾患
う蝕
急性根尖性歯周炎
慢性根尖性歯周炎
歯根未完成歯の歯髓炎
歯根未完成歯の感染根管
象牙質の知覚過敏症・露出歯根
の知覚過敏症
歯根外部吸収
う蝕の予防薬
ホワイトニング
COFFEE BREAK 西洋薬と漢方の違い

Chapter 7

歯周疾患
歯肉炎
剥離性歯肉炎
壊死性潰瘍性歯肉炎・歯周炎
慢性歯周炎
侵襲性歯周炎
歯肉増殖症
歯周手術後の疼痛
急性歯周膿瘍

口臭症
歯周病の検査キット
歯周病予防薬(軽度歯周炎/歯
肉炎/口臭症)
歯肉色素沈着(メラニン、金属イ
オンなど)

Chapter 8

**漢方治療が有効だと思わ
れる疾患**
口腔領域における漢方治療の考
え方
口内炎の漢方治療
口腔乾燥症の漢方治療
舌痛症の漢方治療
味覚障害の漢方治療
顎関節症の漢方治療
歯周病と口臭の漢方治療
口腔不定愁訴の漢方治療

巻末

口腔ケアの薬
要介護者の口腔ケア
放射線治療を受けている人の口
腔ケア
化学療法を受けている人の口腔
ケア

●サイズ:B5判 ●224ページ ●定価:5,250円(本体5,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



誰でも最適な治療薬を処方できるように、それぞれの疾患の第一人者として活躍されているスペシャリストに日常使われている処方を受けていただいた。投薬後の効果によっては処方を変更できるよう第1選択薬から第3選択薬まで掲載している。処方量は誤解を招かないように1回量を明記し、《薬剤名、1錠100mg、1回1錠、1日3回、毎食後、4日分》とわかりやすく記載。超高齢社会にあわせて、全身疾患を持っている患者への処方も掲載。今年度からは漢方が有効だと思われる疾患と口腔ケアの薬を掲載。また、いま知っておきたい薬の話として、承認用量の改訂によって疼痛緩和の第1選択薬として高く評価されたカロナールや血液凝固モニタリングが不要になったダビガトランなど有益な情報が満載。

本書の特徴 1

各疾患の
スペシャリストの処方集

本書の特徴 2

投薬効果によって、
次の処方に変更できる

本書の特徴 3

全身疾患を持っている
患者への処方を掲載

本書の特徴 4

処方量に誤解を招かないよう
1回量と服用回数を明記

本書の特徴 5

投薬のポイントを明記

本書の使い方

王 宝 籍

【いま知っておきたい薬の話】

- 歯性歯肉腫(歯肉炎)
- アロペチア/フェニチン(パルチン)投与
- 軽い歯肉腫
- ダビガラン(アザナセナ) 改訂
- カロナール(アセトフェン) 改訂
- 有効な漢方薬

初診
検査
診察

本書の構成

- 第1選択薬
- 第2選択薬
- 第3選択薬
- 全身疾患への対応
- 投薬のポイント
- 投薬の背景
- 投薬のポイント
- 見逃せない副作用、相互作用

【投薬のチェックポイント】

- 全身疾患などの対応
- 投薬の背景
- 投薬のポイント
- 見逃せない副作用、相互作用

投薬

投薬の背景

投薬のポイント

見逃せない副作用、相互作用

インプラント周囲炎

伊藤太一/矢島安朝

第1選択薬

ベンザルコニウム(0.025%アテムール®水)インプラント周囲炎の洗浄

第2選択薬

ミノサイクリン(ペリオオフェール® 歯科用軟膏) 10mg/5g 1シリンジ

第3選択薬

アモキシシリン(サワシリン®) カプセル250mg

投薬の背景

インプラント周囲炎は歯肉炎と同様に、菌膜形成が原因とされている。菌膜形成は、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。また、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。また、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。

クインケ浮腫

佐々木 明

第1選択薬

フェキセナジン(アレグラ®) 180mg

第2選択薬

ヒスチジン(バルテック®) 81mg

第3選択薬

クロルフェニラミンマレイン酸(オラミン®) 1錠2mg

投薬の背景

クインケ浮腫は、アレルギー反応による血管性浮腫である。アレルギー反応は、免疫系が特定の抗原に反応して、免疫グロブリンを産生し、抗原と結合して免疫複合体を形成する。免疫複合体は、血管内皮細胞を刺激し、血管性浮腫を引き起こす。

全身疾患などへの対応

インプラント周囲炎に用いられる薬物は、慢性炎症薬に用いられるものと同様であり、ペニシリン系、マクロライド系、セフェム系などである。全身疾患を持っている患者の場合、薬物相互作用と併用投与に十分に注意を払うことが重要である。

投薬の背景

インプラント周囲炎は歯肉炎と同様に、菌膜形成が原因とされている。菌膜形成は、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。また、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。また、歯肉炎と同様に、歯肉の炎症を引き起こす。

全身疾患などへの対応

アレルギー反応による血管性浮腫を引き起こす。アレルギー反応は、免疫系が特定の抗原に反応して、免疫グロブリンを産生し、抗原と結合して免疫複合体を形成する。免疫複合体は、血管内皮細胞を刺激し、血管性浮腫を引き起こす。

投薬の背景

クインケ浮腫は、アレルギー反応による血管性浮腫である。アレルギー反応は、免疫系が特定の抗原に反応して、免疫グロブリンを産生し、抗原と結合して免疫複合体を形成する。免疫複合体は、血管内皮細胞を刺激し、血管性浮腫を引き起こす。

見逃せない副作用、相互作用

①クインケ浮腫を有する第1世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用がある。第2世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用はない。第2世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用はない。

②クインケ浮腫を有する第1世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用がある。第2世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用はない。第2世代の抗ヒスタミン薬は、瞳孔散大、尿閉、尿失禁、尿閉などの副作用はない。

注文書 薬 '12/'13 歯科 疾患名から治療薬と処方例がすぐわかる本 冊注文します。モリタ商品コード:805496

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。 ※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。 2012-6